

第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 04030040

政策目標	4	つるおい・雄武～生活環境・生活基盤の充実～	会計区分	1	一般会計	【全体計画内容】※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	19	消防・救急・防災体制の強化	事業優先度	A		
単位施策	2	応急体制の強化	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)		
事業名	防災行政無線(同報系)バッテリー更新事業		見直し年度			
事業期間	平成27年度～平成29年度		担当課	4 住民生活課		
事業主体	町		関係課	#N/A		
事業指標	防災行政無線固定局の設置数		関係課	#N/A		
事業目標	33		ハード/ソフト 事業区分	1 ハード事業		
住民参加	無		関係例規・法令名	有 災害対策基本法		
住民協働			関係個別計画名	有 雄武町地域防災計画		

全体計画 事業内容		平成 25 年度 事業内容	平成 26 年度 事業内容	平成 27 年度 事業内容	平成 28 年度 事業内容	平成 29 年度 事業内容	
計 画 内 容	海岸沿い集落を中心に設置した防災行政無線(同報系)は、停電時に対応できるよう各局にバッテリーが設置され、常に災害情報や国民保護関連情報が即時伝達できるよう整備されているが、バッテリーの対応年数が5年程度となっており、計画的にバッテリーの更新が必要となる。			屋外拡張装置用バッテリー更新一式(16局)	屋外拡張装置用バッテリー更新一式(16局)	直流電源装置用バッテリー更新一式(役場装置用)1局	
	事業費(千円)	9,184	0	0	1,727	1,727	5,730
計 画 事 業 費	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	0					
	その他	0					
一般財源	9,184			1,727	1,727	5,730	
実 績 事 業 費	事業費(千円)	8,854	0	0	1,727	1,727	5,400
	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	0					
その他	0						
一般財源	8,854			1,727	1,727	5,400	
関 連 事 項	特定財源の名称		(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	
	【評価・実績】						
			※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果 B-継続/現状維持	※事務事業評価結果 B-継続/現状維持	※事務事業評価結果 A-継続/統合
	前期計画からの継続 (継続無し)	年度目標値			16局	16局	1局
	第6期計画への継続 (継続有り)	年度達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	100%	100%	94%
	全体達成率	0%	0%	19%	38%	96%	
	備考欄						

事業名	防災行政無線(同報系)バッテリー更新事業	評価者	管理職 職氏名	住民生活課長	安井 雅憲
		評価者	作成者 職氏名	住民活動係	小俣 博和

様式1
平成29年度実施
平成30年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	町民	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	更新予定局数								
【抱える課題やニーズは】	緊急時における町民への情報伝達の実施	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値								
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	防災行政無線の適切な維持管理による町民周知体制の確保	① 防災行政無線(同報系)非常用電源バッテリー取替の実施	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成29年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>1局</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>1局</td></tr> <tr><td>達成度</td><td>100.0%</td></tr> </table>	目標年度	平成29年度	目標値	1局	実績値	1局	達成度	100.0%
目標年度	平成29年度										
目標値	1局										
実績値	1局										
達成度	100.0%										
【その結果、どのような成果を実現したか】 ※成果=目的	有事の際における町民への適切な情報伝達	②	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成29年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>〇〇</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>〇〇</td></tr> <tr><td>達成度</td><td>#DIV/0!%</td></tr> </table>	目標年度	平成29年度	目標値	〇〇	実績値	〇〇	達成度	#DIV/0!%
目標年度	平成29年度										
目標値	〇〇										
実績値	〇〇										
達成度	#DIV/0!%										
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	防災行政無線(同報系)非常用電源バッテリー取替	防災行政無線(同報系)非常用電源バッテリー取替を無線設備の納入業者により実施した。									

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	防災行政無線の正常な使用をするために必要である。町民の生命、身体、財産を保護する責任がある町として、有事の際における情報伝達体制の維持管理は必要である。
必要/概ね必要/課題あり	<input type="checkbox"/>	全部	
	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況	防災行政無線の正常な状態が維持されており有効である。
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
有効/概ね有効/課題あり	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上的コストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	専用バッテリーの交換工事であるため、無線設備の納入業者に業務を発注することにより、適切な執行が行われており、効率的である。
	<input type="checkbox"/> 事業費抑制	
	<input type="checkbox"/> 人員削減	
効率的/概ね効率的/課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
	<input type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

公平	判断の理由	全ての町民に対する情報伝達体制の維持管理に向けた事業であることから公平である。
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
公平/概ね公平/公平でない	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A~D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
計画どおり事業を実施し、町民への情報伝達体制が確保されている。		

今後の展開方向
(Action)

継続/統合		
今年度で、防災行政無線(同報系)の非常用電源バッテリー更新事業は終了したが、有事の際における情報伝達体制の確保のためにも引き続き計画どおり事業を進める必要があることから、次年度からは、防災無線設備等保守点検委託事業に統合し、継続的に事業を実施する。		

※展開方向の区分

- 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
- 終了 ○休止 ○廃止